

自動ドア特集⑥

日本自動ドア 木製自動ドア訴求

日本自動ドア(東京都中野区、吉原二郎社長)は、木製自動ドア「Selvans(セルヴァンス)」を東京サテライトオフィス(東京都千代田区)に設置し、同オフィスの展示・商談会を通じて木製自動ドアの良さ(Gs)を訴求している。

「セルヴァンス」は見た目が美しく、触ると温かい無垢(むく)材を使用した自動ドア。センサー類は上枠内に埋め込み、木の良さが生きるよう意匠性にこだわった。SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの一環でもある「セルヴァンス」は、片引き1台で年間0.5トンのカーボン・オフセットになることから、「カーボン・オフセットできる自動ドア」として、各地の地域材を使って製造・販売を進めている。

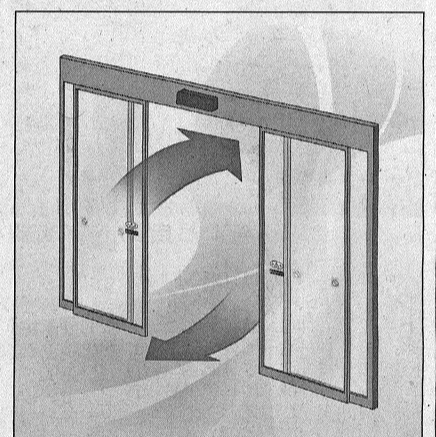


東京サテライトオフィスのフロント(左)とオフィス内に設置

同社は埼玉県飯能市に山林を保有しており、そこから西川材を伐採し、加工・販売。植林までする持続可能なビジネスモデルを進めている。西川材は、この地域から産出されるスギ、ヒノキの総称。枝を打ち、幹を育て、適切なタイミングで切り倒し、また新しい苗木を植えるという持続可能なサイクルで山林を管理し、環境にも貢献する。地元の大工と組んで、節がない木を仕入れて「セルヴァンス」を製造している。

定期的に開放・換気

「自動ドア換気システム」は、自動ドアを定期的に開放して空気を入れ換えることができるシステム。既存の自動ドアに後付けできる。タイマーを設置することで、例えば、45分ごとに15分間開放すること、一定時間ごとに自動でドアを開放すること、立った場合や消毒器の使用後に、音声で案内をすることもできる。小さな調整が可能。リモコンによる簡単操作で自動ドアを開放することができ、内部センサーが連続しては累積(時間・回数)を検出し、一定時間が経過するとドアを開放するので閉じ込められる心配はない。



定期的に開放して空気を入れ換える「自動ドア換気システム」

自動・手動を両立 AMYドアテックとグローバル 一般住宅向けサイト開設

AMYドアテック(愛知県春日井市、横井裕治社長)と販売総代理店のグローバル(横浜市中央区、丸茂秀昌社長、052-528-5665)は、エンジンアードプロダクト(https://benry-door.jp/)の開設を予定。膨大な潜在需要がある住宅市場の開拓を目指す。「ベンリードアロボ」は、業界初の自動・手動を両立した引き戸用後付け開閉装置「ベンリードアロボ」を販売している。既存の室内引き戸に取り付け、低コスト、短期間で自動ドア化できる。近日常に、室内引き戸を自動ドア化する一般住宅向けの販売サイトを開くので安全。

「AMYドアテック」は、非接触スイッチなど、さまざまな開閉方法に対応する。近日常に、室内引き戸を自動ドア化する一般住宅向けの販売サイトを開くので安全。



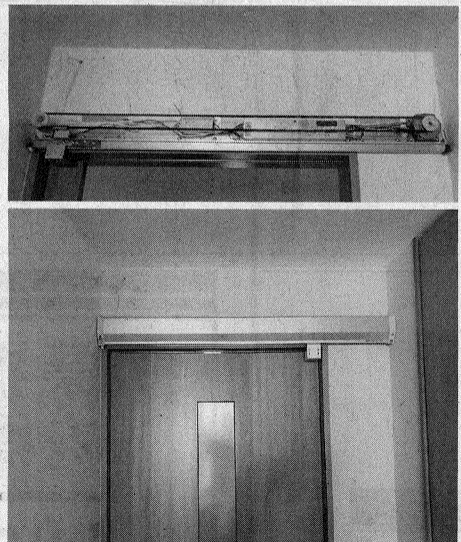
一般住宅向けサイト

電氣錠と組み合わせ、セキュリティ管理も可能。上つり、床レール、傾斜式など、あらゆる引き戸に対応。介護・医療施設用、工場・オフィス用、マイホーム用がある。

介護施設用の見回りロボット、物流施設、食品工場などで自動搬送車と連携して、施設内の扉を通過する際に、無線で連動して扉を開閉するシステムにも対応していく。

エンジンを取り付けるベースを専用金具で簡単に連結でき、開口が広い開口部にも現場で容易に対応可能。施主の要望へのきめ細かい対応が評価され、実績が増えている。横井社長は「病院や介護施設、食品メーカーの工場には、大手ゼネコさんなどを通じて浸透してきた」と手応えを感じている。

同振興会は、全国の社会福祉施設などに自動ドアの取り付け施工を無償提供する。地域と社会の福祉の増進を図ることを主な事業として取り組んでいる。2021年度の自動ドア設置事業は、倉敷市社会福祉事業団(岡山県倉敷市)、那須山山市南那須庁舎(栃木県那須山山市)、那須市総合福祉センター(栃木県那須山山市)、那須市役所本庁舎新館(福岡県大牟田市)、青梅市大門市民センター(東京都青梅市)、吉田町健康保険センター(静岡県吉田町)、自然休養村センター(香川県さぬき市)の16施設。手動ドアを自動ドアにし、老朽化したエンジンを交換した。

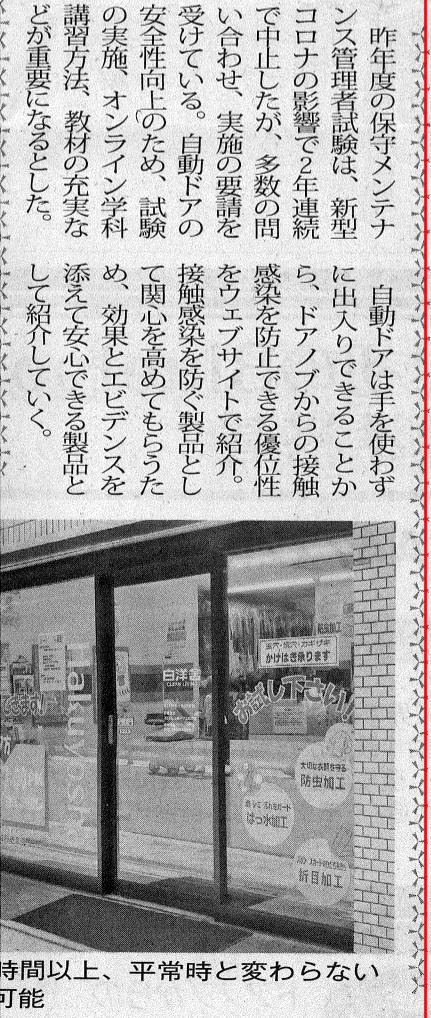


自動ドアは手を使わずに入出力できることから、ドアノブからの接触感染を防止できる優位性をウェブサイトで紹介。接触感染を防ぐ製品として関心を高めてもらうため、効果とエビデンスを添えて安心できる製品として紹介していく。

「障害者施設での施工例」
無線オプションを組み合わせて、車椅子などからリモコン操作が可能。通信可能範囲が広いので、事務所などから複数のドアの一括・個別開閉を制御できる。マイホーム用は幅が1000mmと1200mmに加え、1400mm、1600mm、2000mmを追加し、バリエーションを拡充。片引き、引き分けに対応する。「自動ドア」は、どこもやっていたい。当社はそこを打ち破って、価格を表示して販売したい。当社の製品は音も静かだ。(横井社長)と自信を見せる。

無償設置 自動ドア産業振興会

「無償設置」は、全国の社会福祉施設などに自動ドアの取り付け施工を無償提供する。地域と社会の福祉の増進を図ることを主な事業として取り組んでいる。2021年度の自動ドア設置事業は、倉敷市社会福祉事業団(岡山県倉敷市)、那須山山市南那須庁舎(栃木県那須山山市)、那須市総合福祉センター(栃木県那須山山市)、那須市役所本庁舎新館(福岡県大牟田市)、青梅市大門市民センター(東京都青梅市)、吉田町健康保険センター(静岡県吉田町)、自然休養村センター(香川県さぬき市)の16施設。手動ドアを自動ドアにし、老朽化したエンジンを交換した。



自動ドア産業振興会は、社会貢献しています

昭和フロント株式会社
〒101-0047 東京都千代田区区内神田 1-13-7
tel.(03)3293-6737 https://www.sfn.co.jp

アルミフロントの商品化
網なし透明クリアな旭
延焼